



民放キー局5社と電通が共同で推進するVODサービスの名称が 「もっとTV」に決定

～新たにNHK オンデマンドが参加に向けて検討中～

TBSテレビ・日本テレビ放送網・テレビ朝日・テレビ東京・フジテレビジョン(以下、民放キー局5社)と電通が共同で推進するインターネットTV^{*1} 上におけるVOD(ビデオ・オン・デマンド)サービスの名称が「もっとTV(テレビ)」と決定し、サービスインは4月2日予定となりました。

本サービスは、地上波放送でのリアルタイム視聴^{*2} を促進し、番組視聴時間を拡大することを目的とする独自のVODサービスです。「もっとTV(テレビ)」を通じ、「もっと」テレビ番組を見たくなる、「もっと」テレビ番組が楽しくなる、「もっと」テレビ番組が身近になる、といった意味を名称に込めました。本サービスの機能を搭載した対応テレビのリモコンに専用ボタンを実装し、簡単に誰でも使いやすいグラフィカルなユーザーインターフェースを提供することで、現在放送中の番組にも簡単に移動が可能となります。



テレビを「もっと」という意味を込めて、+ (プラス) をデザイン

また本サービスに、日本放送協会(以下、NHK)が参加に向けて検討中です。民放キー局5社にNHKが加わることになれば、コンテンツラインナップが幅広く、より魅力的になります。生活者の視聴スタイルの多様化に対応し、番組の視聴機会を確保することで、リアルタイム視聴に繋げ、テレビの価値最大化を図っていきます。

なお、現時点で予定しているサービスの特徴は次ページの通りです。

¹ インターネットを通じて動画視聴が可能なテレビ受像機

² 現在放送中の番組をライブで視聴すること

- 「もっとTV(テレビ)」に対応した今春発売以降のインターネットTVにて利用可能。
(スマートフォン、タブレット端末などでの展開も検討中)
- 放送番組の視聴中、リモコンの専用ボタンを押すと、その放送局のVOD画面(売り場)に移動。地上波放送を子画面に残した状態で、各放送局のVODコンテンツの選択が可能。
- 視聴番組に連動した売り場なので、関連したVODコンテンツを簡単に見つけることが可能。
- 見逃し番組を中心に、ドラマ・アニメ・バラエティなど様々なジャンルのVODコンテンツの視聴が可能。
- 関連するシリーズ番組の放送時間も表示するなど、VODコンテンツだけでなく、放送番組の情報も表示。
- コンテンツ購入のための決済手段として、クレジットカード決済、携帯(モバイル)決済等を用意。
- 2012年4月2日サービスイン予定。

(参考)「もっとTV(テレビ)」画面イメージ



※画面は現在開発中のものです。今後の開発・調整により変更となる場合があります。

以上